

いくさか議会だより No.170

令和7年6月定例会号 2025.7.24 発行

よろしくお願いします！！

新体制でスタート！

議員紹介……………P2～3
総務建経常任委員会報告……………P6
総務特集！相模女子大との交流……………P7
社会文教常任委員会報告……………P8
社文特集！小中一貫教育への期待……………P7

村政そこが知りたい！！
一般質問……………P10～13
研修報告「災害時と議会」……………P15
若者に聞きました！……………P16 上
我が家の未来を考えよう！……………P16 下

議長

総
広



議長番号5番
ふじさわ さちえ
藤澤幸恵

下生坂区

村民の皆様方におかれましては、村政並びに村議会に対し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年5月12日開催の臨時会におきまして、議長に就任致しました。

生坂村は、少子高齢化、医療・福祉・教育・自然環境・公共交通・観光振興等、様々な課題が山積しております。

私たち議会は、議員1人1人が村民の皆様の代表として、多様化する住民ニーズの変化を的確に判断し、村執行部と連携して参ります。

村民の皆様にとってより身近で、開かれた議会を目指し、対話と議論を重ね「チーム議会」で生坂村発展のため、全力で取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

副議長

社
広
副



議長番号4番
やまもと よしと
山本吉人

下生坂区

この度議会副議長に就任いたしました。議長の補佐及び、議員間の調整調和に努め議長を支えてまいります。また、生坂村の未来のため村民の皆さんの声にこたえるよう全力で村議会活動していく覚悟です。これからもご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会のしくみ

議会には年4回の定例会と必要に応じて招集される臨時会があります。6月定例会を例にします。

- | | |
|-----------------------|--|
| 5月28日 議会運営委員会 | 議会の日程を決めたり、議会を円滑に運営するための協議をしたりします。 |
| 6月 2日 一般質問通告メ切 | 行政側にこんなことを質問したいです、という内容を各議員から議長に提出します。 |
| 6月 5日 議会全員協議会 | 定例会に上程される議案書や予算案を貰います。専決処分について説明を受けます。 |
| 6月10日 定例会開会 | 村長から議案の提案理由が説明され、議案が上程されます。専決処分について決がとられます。 |
| 6月11日 一般質問 | 議員が各自テーマをもち、村の一般事務について質問します。後日 ICN・YouTube 配信されます。 |
| 6月12日 総務建経常任委員会 | 総務、企画振興、税務、農林、商工観光、建設、上下水道、選挙、消防など審査します。 |
| 6月13日 社会文教常任委員会 | 住民環境、福祉、子育て、健康推進、文化スポーツ、保健、衛生など審査します。 |
| 6月16日 常任委員会予備日 | 上の日程で審査が終わらなかった場合の予備日です。 |
| 6月17日 定例会閉会 | 委員会審査の結果を、委員長が報告します。議案について、質疑、討論、採決をします。 |

生坂村議会
新体制でスタート!

私の抱負

議員の紹介と所属委員会

／よろしくをお願いします！！／

議席番号 1 番 しんどう あや
進藤 彩 小立野区



総副 広

前向きに楽しく日々挑戦しながら、村の活性化に全力で取り組みます。至らない点多々ありますが、学びを重ねてまいりますのでどうぞ宜しくお願いします。

議席番号 2 番 もちづき かずまさ
望月 一将 下生野区



総長 運 広

選挙活動で村民の言葉を聞き、中庸な議会の重要性を再確認しました。議員と協力し、仕事・福祉・生活・教育を充実させ、住民が主体的に関われる村政を目指します。

議席番号 3 番 しま ゆきえ
島 幸恵 宇留賀区



社長 運 広長

皆さんの暮らしが少しでもよくなるよう活動していきます。そのために、議員活動の見える化に努め、開かれた議会を同僚議員と共に目指したいです。

議席番号 6 番 おおた ゆずる
太田 譲 下生野区



総 運長 広

住民の皆様の声を反映させるパイプとして、持前の行動力を活かして活動します。村民が抱える課題や要望を聞き取り、議論を通じてより良い施策の実現を目指します。

議席番号 7 番 ひらた かつあき
平田 勝章 上生坂区



社 監

少子高齢化が進む中で、お互いが支えられるような社会をつくらなければいけない。一人一人への気配りを大切に、これからも真心と情熱をもって頑張っていきたい。

議席番号 8 番 いちかわ としあき
市川 寿明 上生坂区



社 副 運 副

課される声に応える努力と、住民とともにを念頭に融和をもった活力ある村づくりに力の限りを尽くします。

総 総務建経常任委員会

社 社会文教常任委員会

運 議会運営委員会

広 議会広報編集委員会

監 監査委員

長 委員長

副 副委員長

議案等の審査結果

賛成…○ 反対…× 欠…欠席 除…除斥 議長…※

令和7年6月定例会 審議した議案との結果		審議結果	進藤彩	望月一将	島幸恵	山本吉人	太田譲	平田勝章	市川寿明	藤澤幸恵
報告	生坂村税条例の一部を改正する条例（専決処分） 概要:道路交通法改正に伴うマイナ免許申請時の減免等。	承認	○	○	○	○	○	○	○	※
	生坂村国民健康保険税条例の一部を改正する条例（専決処分） 概要:地方税法改正により、1人当たりの基礎課税額を引き上げるもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和6年度生坂村一般会計補正予算[第10号]（専決処分） 概要:事業確定による。歳入でいくさかの郷使用料増。歳出でふるさと納税委託・返礼負担金減。	承認	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和6年度生坂村一般会計繰越明許費について（専決処分） 概要:脱炭素地域づくり推進事業費で1億5786万5千円など。	受理	○	○	○	○	○	○	○	※
	建設工事請負変更契約の締結について 概要:子局1カ所を移設するため契約金が増額する。	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
条例案	生坂村税条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
予算案	令和7年度生坂村一般会計補正予算[第1号]	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和7年度生坂村国民健康保険特別会計補正予算[第1号]	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和7年度生坂村後期高齢者医療特別会計補正予算[第1号]	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
請願	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について 提出者:松塩筑地区教育関係七団体連絡協議会 市川 一彦	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書の提出について 提出者:松塩筑地区教育関係七団体連絡協議会 市川 一彦	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
	県立木曽病院での分娩継続及び麻酔科医・産科医の確保を求める意見書の提出について 提出者:生坂村女性の会 吉田 公子	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
陳情	高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める陳情 提出者:長野県社会保障推進協議会 宮沢 裕夫	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
	カリキュラム・オーバーロードの改善を求める意見書採択の陳情 提出者:長野県教職員組合 松塩筑支部 小淵 敏行	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
追加議案	生坂村監査委員の選任について 牛越 猛(古坂) 新任(任期:令和7年6月23日～令和11年6月22日 4年間)	同意	○	○	○	○	○	○	○	※
	生坂村固定資産評価審査委員会委員の選任について 山崎 智吉(下生野) 再任(任期:令和7年7月1日～令和10年6月30日 3年間)	同意	○	○	○	○	○	○	○	※
	生坂村教育委員会委員の任命について 久保田 有利子(小立野) 再任(任期:令和7年7月1日～令和11年6月30日 4年間)	同意	○	○	○	○	○	○	○	※
	生坂村教育委員会委員の任命について 小林 大茂(下生野) 新任(任期:令和7年7月1日～令和11年6月30日 4年間)	同意	○	○	○	○	○	○	○	※
	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について	提出	○	○	○	○	○	○	○	※
発議	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書の提出について	提出	○	○	○	○	○	○	○	※
	県立木曽病院での分娩継続及び麻酔科医・産科医の確保を求める意見書の提出について	提出	○	○	○	○	○	○	○	※
	高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める意見書の提出について	提出	○	○	○	○	○	○	○	※
	持続可能な学校の実現をめざす意見書の提出について	提出	○	○	○	○	○	○	○	※

議案等の審査結果

賛成…○ 反対…× 欠…欠席 除…除斥 議長…※

令和7年5月臨時会 審議した議案との結果		審議結果	進藤彩	望月一将	島幸恵	山本吉人	太田譲	平田勝章	市川寿明	藤澤幸恵
事件案	生坂村監査委員の選任について 議会選出の監査委員:平田勝章(上生坂) 新任(任期:令和7年5月12日～令和9年5月11日2年間)	同意	○	○	○	○	○	除	○	※

6月議会でこんなことが決まりました（1万円未満四捨五入）

補正予算 840万円



地域活性化企業人制度

提携した都市部の企業から社員を派遣する派遣型と、副業型・シニア型により活用。生坂村に生成 AI 活用による行政や学校教員の事務の効率化、産業振興などのため来てもらう。

補正予算 607万円



- 雲根地区の実証事業経費
- 土地利用構想のシステムセットアップ
- 南平農地の測量設計費

雲根の農地耕作条件改善事業委託料。南平は樹園地への転換要望があったため。

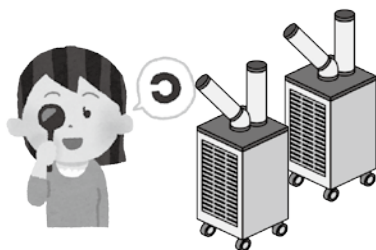
補正予算 942万円



農業公社への補助

当初予算で購入予定のハンマーナイフモアに加えて、普通型コンバイン購入補助590万円。残額を上野の公社研修農園の雨除け設置等の整備事業に充てる。

補正予算 29万円



中学校視力検査機と移動式冷房機購入

古くなった視力検査機の更新に11万円。夏の体育授業が暑いので、男女更衣室に冷房機を設置する。

補正予算 107万円



一星亭の保存活用

一星亭の片づけなど整備費用、また見学会、文化財活用先進地へ研修会、講師謝礼など。うち78万円は元気づくり支援金。

補正予算 410万円



国民健康保険（319万円）と後期高齢者医療（91万円）のシステム改修費

子ども子育ての財源を広く負担するためのシステム改修費。

地方交付税 1109万円

社会福祉費負担金 65万円→システム改修費へ

子ども・子育て支援事業補助金 91万円→後期高齢者医療システム改修費へ

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 439万円→定額減税に伴う調整給費金

信州農業生産力強化対策事業補助金 186万円→農業公社へ補助金

農業施設整備事業債（過疎債）170万円→農業公社へ補助金

農業機械整備事業債（過疎債）590万円→農業公社へ補助金

最適土地利用総合対策事業補助金

1250万円→雲根、南平等委託料、相模女子大との交流ほか

主な歳入（入るお金）

→主な
使い道

総務建経常任委員会

防災行政無線子局の移設と増額について

問 昭津区屋外子局の移設先と増額理由は？

答 新たな設置場所は「木材体験ふれあい館」内。当初予定していた場所では通信環境に課題があることが判明したため、受信状況の改善と利用者の利便性を考慮しての移設。移設に伴い、基礎の再設置や屋内配線の延長、電源の取り回し工事などが新たに必要となり、これらの追加工事費用として契約額が108万9千円増額。

問 難聴地区への影響は？

答 移設により、これまで電波が届きづらかった下の田地区や下生坂地区において、屋外子局の聴取範囲が改善される見込み。特に、山間部や建物の陰になる地点での聴こえづらさが軽減されると期待される。また、移設中にも試験電波の発信や、現地での音達状況の確認を行うとともに、必要に応じて音量や指向性の調整など、継続的な改善に努めていく。



地域活性化企業人制度について

問 同制度の導入内容と今後の予定は？

答 都市部の民間企業に所属する人材を、一定期間地方自治体に派遣することで、地域課題の解決や行政のデジタル化を後押しする仕組み。当村でもこの制度の活用を検討しており、生成AIを用いた行政情報の発信強化や、教育現場へのICT導入支援など、庁内業務全般の効率化・高度化に向けた分野での受け入れを想定している。予算成立を経て、受け入れ態勢の整備とともに、対象となる職務内容の明確化、公募による派遣元企業の選定などを進めていく予定。

相模女子大との連携事業について

問 同事業の周知と住民参加について

答 相模女子大学との連携により、学生が地域に滞在しながら道の駅の販促企画や地域資源の調査、地域団体との協働イベントの企画運営などを行っており、これらの活動は道の駅の売上向上や地域団体の活性化に一定の成果を上げている。また、学生と地域住民との交流も進み、世代を超えた新たなつながりが生まれつつある。

今後は、「広報いくさか」や村のウェブサイト、道の駅などを通じて活動内容をより広く周知するとともに、



住民の参加機会のさらなる充実を図っていく。

雲根地区の農地実証事業について

問 これまでの進捗状況は？

答 耕作条件改善を目的とした事業を継続中で、農地利用の利便性向上と保全の実証も進行中。担い手確保にも並行して取り組む。



農業公社への補助について

問 ハンマーナイフモアとコンバインの購入財源は？

答 国の補助金が農業公社に直接交付され、公社の負担分を除いた補助残分を村が補助。財源は農業機械整備事業債590万円を充当。

相模女子大との交流 **ここに注目!**

総務建経常任委員 4人が注目し、特に皆さんにお知らせした

いことを特集します！今回は相模女子大との交流についてです。どうして交流が始まったの？

注目の理由! 相模女子大学と生坂村は2015年から連携し、学生が村に滞在して農作業や特産品開発、農泊体験などを行う地域協働活動を実施している。学生は村民との交流を通じて地域課題を学び、実践的な力を養成。一方、村にとっては農業支援や若者の関わりが地域活性化につながっている。活動は農山漁村振興交付金を活用して継続中。今回は、この事業に参加をした関係団体と女子大生にインタビュー！

相模女子大生 よりコメント

村の人々との交流を通して、人の親切さや温かさを感じられました。村の皆さんが生坂村についていろいろな話をしてくださり、自分の村に対する愛がとても感じられました。また、みんな顔見知りで仲良く話をしている和やかな雰囲気は、都会ではなかなか感じられない人と人とのつながりを深く感じられました。

村の人々との交流を通じて、年上の人たちと積極的にコミュニケーションを取ることで、世代間の交流が促進できたのかなと思います。今回の活動で生坂村のいいところをたくさん知ることができたため、次は自分の周りの人に生坂村のいいところを広めていきたい。



お父さん頑張る会 よりコメント

夏に草刈り、冬には炭焼き作業を体験してもらった。将来性を担う世代とのスキル・知識・経験を分かち合う機会を得られた。学生との作業や会話をすることで、楽しみと活力・元気がもらえた。村の良さもアピールすることが出来た。 滝澤 龍一さん(上生坂)



女・人・竹っこくらぶよりコメント

学生さん達との活動は、主に“郷土食”である「おやき」作りです。毎回一緒に作業してみ、学生さんもなかなか上手に丸めることが出来ることに感動しています。作ったおやきを食べながら、会員が持ち寄った漬物等を食べながら色々なお話しや交流も出来て、わたしたちも元気をもらい楽しい時間です。

竹内 清枝さん(大日向区)

社会文教常任委員会

生坂村税条例の一部を改正する 条例案について

問 特定親族特別控除額が追加された経緯は。

答 控除が受けられる上限までで働くことを控える傾向があり、近年人手不足が言われている。19歳以上23歳未満で学生の扶養親族が特定親族。特定親族の給与収入があっても親が扶養控除を受けられる基準額が、103万円以下から123万円以下に変更される。特定親族特別控除は、特定親族の給与収入基準が123万円から188万円まで拡大されるもの。ただし、150万円を超えると徐々に控除額が下がる。



問 改正により、加熱式たばこの税率はどのようになるのか。

答 加熱式たばこは、紙巻きたばこよりも税率が低かった。今後税率の公平性を保つため、段階的に上がる。

定額減税に伴う調整給付金の システム改修委託料について

問 システム改修に55万円かかる。その内容は。

答 調整給付金400万円を給付するおおよそ130名を抽出するもの。

障害者自立支援システム改修 委託料について

問 報酬請求に使用するサービスコードの一部を、国が異なる単位で設定したため修正が必要。改修委託料約130万円のうち、国の補助は半額。国が全額負担すべきではないか。

答 村としてもそう考えるが、支援されない状況。

中学校に導入される 冷房機について

問 どのようなものか。

答 移動式のスポットクーラーで、2台購入する。男女の更衣室に1台ずつ置いて使う予定。



一星亭について

問 一星亭にかかる委託料の内訳は。

答 土蔵や主翼の片づけのほか、樹木の整備、一星亭の看板作成・設置にかかるもの。



問 一星亭の勉強会で、建物の活用するには耐震化が必要、そのためには1億円くらいかかると聞いた。活用に向けてかかるお金を、村民にどのように説明し、理解を得ていく考えか。

答 これまでの3年間は、まずは片付け、整備をするところから始めている。今後は顕彰会の皆さんとも相談をしながら、資金集め等についても検討する必要がある。具体的に村民の皆さんに示すものが出ていない。



国民健康保険システム改修 委託料について

い。今後の課題。

問 子ども子育て支援の財源を、国保からも徴収するためのシステム改修。子ども子育て支援制度の概要は。

答 子どもや子育て世帯を全世代、全経済主体が支える新しい分かち合い・連帯の仕組み。児童手当の根本的拡充など、年3.6兆円規模の子ども子育て政策の給付充実を図るもの。

後期高齢者医療システム改修 委託料について

問 システム改修の内容は。

答 国保と同じく、国の少子化対策である子供子育て支援に対する給付や事業費に充てるために、令和8年度から広く、後期高齢、国保、共済等医療保険料から段階的に徴収するためのもの。

問 後期高齢者医療保険料は、どのように変わるのか。

答 月額大体200円ぐらいの増額となる。



小中一貫校への期待 **ここに注目！**

社会文教常任委員 4 人が注目し、特に皆さんにお知らせしたい

ことを特集します！今回は令和 6 年度から始まった小中一貫教育についてです。

注目の理由！ 令和 6 年度から校舎分離型の小中一貫教育が始まりました！一貫校になって何が変わったの？校舎は今後どうなるの？などの声が聞かれます。昨年度から「Ikusaka 学」が始まり、今年度は学びをより深めるためにコーディネーター費が認められました。また、部活動の地域展開（移行）のため、外部の部活指導員に予算がつくようになりました。6 月一般質問で、太田議員がスクールバスについて質問しました。小中一貫教育への期待を聞きました！



小学校校舎 1976 年築
校舎・体育館 1977 年築



中学校校舎・体育館
1998 年築

小学校校舎について 一般質問

令和 6 年 3 月
藤澤幸恵議員

令和 4 年 3 月
吉澤弘迪議員
（当時）



小中一貫教育について

「保小中一貫教育研究検討協議会」（平成 29 年発足～令和 3 年最終報告書を提出）より 1、2 年後の保小中一貫教育導入を望むこと、その効果を高めるため、義務教育学校への移行も視野に入れた小中一貫型小中学校の設置が望ましい、と提言されました。令和 6 年 4 月から、施設分離型小中一貫教育校となりました。

Ikusaka 学に期待！

Ikusaka 学は、従来の地域学習を発展させたものです。一貫した学びの柱となるものと期待されます。



文化や産業に触れることは地域の歴史を学ぶ上で最適だと思います。Ikusaka 学を通じて子ども達が地域に誇りを持って育ってほしいです。
生坂小学校 PTA 会長 瀧澤 学さん（日岐区）

子どもが主体的、探究的に学ぶ「いくさか学」への支援のおかげで、意欲的に生坂村を学ぶ授業ができています。
生坂小学校 舟越 暁先生

関連予算 令和 7 年 3 月当初

- Ikusaka 学
コーディネーター費
小学校＋中学校
109 万 1 千円
- 中学校部活動
外部指導員への報酬
2 人分 76 万 8 千円

中学校には吹奏楽部とバドミントン部があります。現在バドミントン部に外部の指導員が 1 名ついています。新 1 年生はバドミントン部入部 1 名、吹奏楽部入部は 0 名でした。

どうなる？部活の地域展開



吹奏楽部は小学生と合同で行うことも会議で提案しましたが、大会は合同では出られません。地域クラブになると、送迎問題や地域格差、家庭格差が生まれないか心配です。
生坂中学校 PTA 会長 森野二三子さん（大日向区）

スクールバスについて

スクールバスについて質問
太田議員 ➡ 10 ページへ

家からバス停まで遠いので、小中一貫教育になることで、中学生も希望したらスクールバスに乗れるようになるといいなと思いました。

櫻田道子さん（宇留賀区）



学校まで遠い小学生は、スクールバスで登校しています。中学生には、通学に使える路線バスの定期券が配られています。

一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたって所見を求め、疑義を質すこと、あるいは政策を提言することです。QRコードから動画視聴もできます！

答弁者 **村**…村長 **副**…副村長 **総**…総務課長 **振**…振興課長 **住**…住民課長 **健**…健康福祉課長

教…教育長 **次**…教育次長

●太田 譲議員

- ①スクールバスについて
 - ②農業公社の農業機械レンタル事業について
- 望月 一将議員
- ①地方自治法改正による「国の指示権」が生坂村に及ぼす影響について
 - ②「食料供給困難事態対策法」に基づく村の備えと今後の対応について
 - ③脱炭素事業における（株）いくさかてらすとの関係整理について
 - ④地域福祉の再設計に向けた制度的見直しと重層的支援体制の導入について
- 進藤 彩議員
- ①空き家問題と村営住宅について

●山本 吉人議員

- ①近年多発している地震等災害の対応策について
- 平田 勝章議員
- ①村に対して農地などの寄付行為の考え方について
 - ②脱炭素事業について
（再エネ100%電力供給のための電力確保）
- 市川 寿明議員
- ①保育園の送迎駐車場について
 - ②村営バスの休日運行について
 - ③戦没者追悼式について
- 島 幸恵議員
- ①脱炭素事業について②森林整備について
 - ③防災訓練について

スクールバスについて
問 今後、どのように考えているか。
次 スクールバスは小学校の統合時に遠距離通学となる南・北それぞれバスを運行することになった。加えて児童の通学の安全確保に繋がる欠かさずこのできない支援と考えている。今年度は村バスで代替え運行し車両更新について検討をしていく。



問 今後、現在の児童数より大幅に上回る事は少ない、今よりサイズを落として運行ルートを拡張することで児童の通学安全が向上する。車両更新に合わせて運行ルートの変更を提案する。

教 児童の登下校の安全確保に欠かせない支援と考える。提案の33人乗りも含め検討していく。運行範囲の拡大については所要時間や始業時間なども含めて検討していきたい。



太田譲議員

スクールバスの故障箇所と修理の中断理由は
教育次長 車体に致命的損傷があり法的基準を満たせず、車検取得が困難な状況



村 無理な操作を行う傾向があると聞いている。村内の多くの方が使う共有財産なので次の人が気持ちよく使えるように丁寧に扱って頂きたい。

公社農業機械レンタル事業について
問 農業機械の扱い方を理解しないと故障や破損をして次の利用者が困ってしまう。併せて扱いが荒っぽいと事故リスクも高まる。予約システムや利用条件など再考して新ルールを作ることで、みんなが気持ち良く機械を利用できると考えるが。



望月一将議員

改正地方自治法下での対応は

村長 緊急事態下においても国・県と異なる対応をすることは殆どない



意見 地方自治法では、国と自治体は対等な関係とされている。地域の実情を把握している自治体は緊急時においても必要であれば、独自の判断と対応をすべき。

問 食料供給困難事態対策法下での対応について。

振 国・県の動向を注視して本法への対応をしていく。

問 電気自給と同様に食料確保も重要では。

村 食料供給に関しては国や県が対応を行う。供給がなされるまでの数日間を避難所で過ごすすが問題は、災害時の電気の自給は必須と考える。

意見 休耕地を利用した自然農などを実践している移住者も増えてきて



村内有志による有機米の田植えの様子

いる。移住促進や関係人口創出の観点からも自然農等を実践できる農地開発を公社と連携して進めていくべき。

問 いくさかてらすの経営状況が把握できる資料を住民に示す意向はあるか。

副 民間会社であるため、社内資料の開示には取締役会の合意が必要。

意見 「自治体が出資を行い、行政幹部が経営に参画している事業は公共性が高いため、住民への情報開示は必要」という総務省の見解もある。予算・決算書、成果報告書の公開は最低限必要と考える。

※一般質問終了後に決算書のHPでの公開を検討するとの回答をいただいた。

問 重層的支援体制整備事業についての認識と進捗状況は。

健 本事業は、高齢者福祉や若年層の孤立防止など、複合的な課題に制度の枠を越えて対応する重要な取り組みであり、地域福祉に不可欠と考えている。現在、11事業者の整備を含め、来年度の採択に向け関係機関と連携して準備を進めている。



進藤彩議員

空き家対策補助金、補助率の他市町村との差別化が必要では
総務課長 これまでの交付実績や村の財政負担考慮し、十分な検討が必要



問 空き家バンクに登録される年間件数は。

総 R4年の登録数14件、契約10件。R5年14件、契約8件。R6年7件、契約1件。

問 登録されない空き家があることへの対策は。

総 空き家対策の施策として、改修費用、廃棄物処分、ハウスクリーニングなどの片付け費用助成制度を実施している。5月の固定資産税通知送付の際、空き家のマッチングシステムの紹介チラシも同封し啓発を行っている。

問 現在葡萄農家の法人化等で單身者の住宅需要も増えている。村営住宅数と利用状況については。

振 村営住宅2棟12世帯、戸建て14棟。定住促進住宅（戸建て）30戸は現在空きなし。

問 現在進行中の上生坂の村営住宅はどのようなものか。

振 一棟2世帯の長屋タイプが3棟（6世帯）、戸建て2棟、計8世帯分を建設予定。

問 今後小立野区に村営住宅を建

設する考えはあるか。

村 今後については全村的に検討していく。

意見 サステナブルという考えから、空き家という既存の建物をリノベーションして活用することで環境負荷を軽減できる（エコジョー）。

残置物処理などの手間が少ない「すぐに住める家」は、大多数の方が求めている売買につながりやすい。補助制度をさらに充実させ、空き家も活用しながらより良い村づくりにつなげるべき。





山本吉人議員

近年多発している地震等災害の
対応策について
総務課長 各区の自主防災組織と
調整をして対応策を検討していきたい



問 近年、我が国では地震等災害が多発している。昨年は能登半島地震、今年は各地での長期に及ぶ森林火災また老朽化したインフラ設備でのトラブル（水道管破裂や下水道管の破裂）と予期せぬ災害も増えている。天候不順による農作物の不作による、米や野菜の高騰などによる供給不足もひとつの災害と考えられる。地震等災害時の対応対策が長期化する傾向が増えてきている。災害時には、自助、共助、公助が大切である。自助は特に大事と考える。村民全員に災害時（非常時）必要な最低限の食糧の確保、生活用品の確保ができていないか確認することは可能か。

総 大変大切なことと考えている。各区の自主防災組織と調整をして確認方法などを検討していきたい。

問 防災意識を高めるためにも防災訓練等増やすことはできないか。

総 防災意識を高めることは必要と考える。各区、常会で協議検討していきたい。



問 災害の長期化も考えて、備蓄品を増やすことはできないか。

総 県も備蓄品のあり方を検討している。村としても今後検討していく課題と考えている。

問 防災士の増加を望むが対策はあるのか。

総 現在村の防災士は14人で、防災士資格修得に必要な費用の助成金も村で用意している。防災士増加に向けた対策も今後検討していきたい。



平田勝章議員

個人の不動産を自治体へ寄附する場合の
判断基準は
村長 土地の公共性や村の政策に資する
用途があるかで判断する



問 荒廃した農地を村に寄附する行為はあるか。

振 現在寄附を受けた例は無い。

問 荒廃した農地を村に寄附する場合の判断基準は。

村 判断基準は、土地の公共性・政策に資する用途があるかなど、使用目的が公用、公共に供する場合と定められている。また所有権にトラブルが無いかなども判断される。

問 国から購入した払い戻し土地は、将来的には、民間や農業公社などに譲るなどの処置が必要と考えるか。

村 対象土地は農業公社で、農地として管理をしている。また建物もお試し民泊として農業公社で管理している。これからも村民益になるよう利用していきたい。



脱炭素事業細部について

問 公共施設へ太陽光パネルが設置されているが、実際に稼働されている施設は幾つあるか。

副 経済産業省の認可や中部電力が

らの許可を受け、役場庁舎、道の駅いくさかの郷、給食センター、高齢者センターなどが稼働し始めた。その他についても許可が下りたところから稼働していきたい。バスセンターについては建物に使用する電気とEVバスの充電及び他の施設についても許可が下り次第、順次稼働していく。

問 民家、民間施設へのオンサイトPPA事業の現状は。

副 上生坂以外の地区についても現在公民館や消防施設にも設置が進められている。個人の住宅についても個々に「棟いくさかてらす」で説明をしながら契約を行っている。

問 各地区にある集会所施設の照明のLED化を望んでいるが、負担金はどうなるか。

総 環境省の対象範囲であり、2/3の補助が出る。残り1/3の補助を地元負担にするか、この事業の補助とするのか検討中である。





市川寿明議員

送迎用駐車場の早期改善策を

教育長 事故のないよう安全に
配慮する必要がある検討する



問 保育園の「保護者駐車場」は前面道路の幅員が狭く、表示に沿った直角駐車をするには、余りにもスペースが不足していて幾度も切り返さなくては入りにくい状態にある。「何とかしてほしい」という声を承知していないか。

村 承知している。送迎時に事故のないよう安全に配慮する必要がある。改善については、財源含めて方法等を検討していきたい。



問 特に村営バスを利用されている高校生などの子どもさんの家庭から、日曜・祝日の朝夕1便ずつでも運行をと望まれている声強いが、検討経過は如何様か。

村 事業運営の状況や利用者も確保を見込むことが難しく、その費用対効果からも検討の域を出ない状況だ。昨今は運転者不足の影響もあり、現在は非常に厳しいものとなっている。

問 戦没者追悼式の式典の開催の

継続という点において、年々遺族の方々も高齢化から参列者減少傾向にあると思われるし、参拝に際して高齢による体の不自由さ・次世代への伝承という面の課題などを感じて、今後の方向性と改善策を何か考えていられないか。

村 今後については、遺族の方が子世代・孫世代にどう繋げていくのか考え方次第。遺族会以外の各団体から現在40名を超えて、戦争で亡くなった兵士や民間人を追悼する目的で参加いただいている。遺族会が仮に解散されても、同式典を継続して行う意義はあるものと考えている。

問 提起したいのは、学校の平和教育、一般住民の平和事業活動と協力し合って、遺族会と村民全体の連帯の場として共同セミナーに拡充してゆく方向の発想展開は如何か。

村 学校・遺族会や社協とも協議が必要。平和を願うところは同じなので、そこをつまく合わせることでできるか研究しながら検討させていただきたい。



島幸恵議員

歩行が困難等の方が 避難する時の考え方は 健康福祉課長 個別避難計画策定を 計画している



問 古坂区公民館に設置のEV車充電設備の価格は。広報12月号記載の開札結果「役場ほか3箇所、落札価格3058万円」の中の1つか。

総 古坂の事業費は広報と別で、小立野、小舟、草尾、昭津と合わせ5箇所722万円。

問 公民館設置のものは、単純計算で1台144万円ほど。普段使われないのもつたいない。災害時に確実にEV車が来られるか分からない。来ても現状バッテリーは20kWh。公民館にはLED照明やエアコン設置が求められているが。

総 今後機器の使い方、維持管理やシステム構築も含め検討する。

問 公民館に太陽光発電設備設置時、区と棟いくさかてらすが交わした契約書では、場合によっては区に負担がかかる内容に思えるが。

副 指摘の箇所は該当がなく、また契約書は更新する。

意見 契約書は更新、一度破棄して結びなおすと確認した。区民の方に負担がないように、また、公民館は村の財産として、村の責任でつぎ

と契約するにも検討すべき。

問 棟いくさかてらすはどのような電力需給調整を行っているか。

副 需給調整は単独で行う。不足分は日本卸電力取引所から買う。

問 卸の電気は火力や原子力発電からの電気も含まれるのでは。

副 複数の発電所からと認識し、なるべく買わないよう自家発電する。

問 やまなみ荘に設置の木質チップボイラー維持管理の考え方は。

住 導入のものは維持管理や点検で負担が少ない製品。木質チップの価格は未定。

問 里山整備、森林整備区域抽出業務委託料352万円の進捗状況は。

振 契約は済んでおり、実際に木材を搬出可能な森林を抽出する。

意見 令和5年度も森林調査をしている。木質チップや椎茸の原木も生坂で100%調達できるよう、林業従事者の育成にも努めるべき。

問 村の各施設を含めた、総合防災訓練を平日に行う考えは。

村 お勤めの方の参加が難しく、各施設で訓練するため考えていない。

議 会 日 誌

(主なものを掲載)

5月

- 9日 生坂村観光協会総会
東筑摩郡議長会臨時会(松本市)
- 11日 安曇野ナンバー交付記念セレモニー
- 12日 第2回臨時議会・議会全員協議
- 14日 篠ノ井線松本地域活性化協議会総会(安曇野市)
- 19日 穂高広域施設組合議会運営委員会
- 23日 ゼロカーボン推進プロジェクト会議
生坂農業未来創りプロジェクト会議
生坂村商工会通常総会
- 26日 正副議長近隣市町村あいさつ回り
- 27日 全国議長会正副議長研修会(東京都)
- 28日 議会運営委員会
特定地域づくり事業協同組合総会
地域支え合い推進会議
- 30日 議員研修会
初当選議員研修会
例月出納検査

6月

- 1日 小学校運動会
大町ダム等再編事業土砂輸送用トンネル工事
着工式(大町市)
- 3日 戦没者追悼式
生坂村遺族会総会
- 4日 長野県町村議会議長会臨時総会(長野市)
- 5日 議会全員協議会
- 9日 議会だより編集委員会
- 10日 6月定例会・開会
- 11日 本会議・一般質問
- 12日 総務建経常任委員会
- 13日 社会文教常任委員会
- 16日 全議員一部事務組合等あいさつ回り

- 17日 6月定例会・閉会
議会全員協議会
- 23日 農業公社評議員会
議会だより編集委員会
- 24日 社会福祉協議会評議員会・理事会
- 25日 ゼロカーボン推進プロジェクト会議
- 26日 赤とんぼフェスティバル実行委員・区長合同会議
生坂村観光協会臨時総会
- 30日 例月出納検査
やまなみ荘運営委員会

7月

- 2日 議会だより編集委員会
議会全員協議会
- 3日 大町ダム等再編事業促進期成同盟会総会(大町市)
- 7日 松本広域連合議会代表者会議(松本市)
- 8日 穂高広域施設組合臨時議会(安曇野市)
- 9日 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路
建設促進期成同盟会総会(松本市)
松本食品衛生協会生坂支部通常総会
生坂村青色申告会通常総会
- 14日 長野県町村議会議員研修会(松本市)
- 17日 松本佐久連絡道路建設促進期成同盟会総会(松本市)
松本広域連合第1回臨時会(松本市)
- 18日 議会全員協議会
- 22日 犀川(生坂・大町・長野間)改修期成同盟会総会
(長野市)
一般国道19号(生坂・大町・長野間)
整備促進期成同盟会総会(長野市)
- 23日 生坂村絆づくり支援金選定委員会
ゼロカーボン推進プロジェクト会議
- 24日 いくさかマル得商品券スーパープレミアム販売開始
セレモニー
池坂やまびこ会役員会
- 29日 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路
長野県側ルート建設促進協議会総会
- 30日 赤とんぼフェスティバル実行委員会

広域及び一部事務組合議員

議 会 名	氏 名	氏 名
松本広域連合議会	藤澤 幸恵	
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会議員	山本 吉人	
安曇野松筑広域環境施設組合議会議員	山本 吉人	
穂高広域施設組合議会議員	藤澤 幸恵	山本 吉人



消防署



クリーンセンター

広域連合：複数の自治体が、医療、消防、地域開発などの面で広域行政事務を行っています。

医 療：地域医療の連携や医療体制の整備（主に介護認定に係る事務）

消防業務：広域消防体制を整備し、災害対応や救急活動を行います。(渚消防署→明科消防署)

穂高広域施設組合『穂高クリーンセンター』は、安曇野市、生坂村、筑北村、麻績村、池田町、松川村で組織しています。ゴミを処理するために、同じ処理施設を共同で利用しています。

安曇野松筑広域環境施設組合『広域豊科葬祭センター』は、安曇野市・松本市・筑北村・麻績村・生坂村・山形村で組織しています。

研修報告「災害時と議会」

令和7年度全国町村議会議長・副議長研修会が5月27日に開催され、3つの課題の講演がありました。

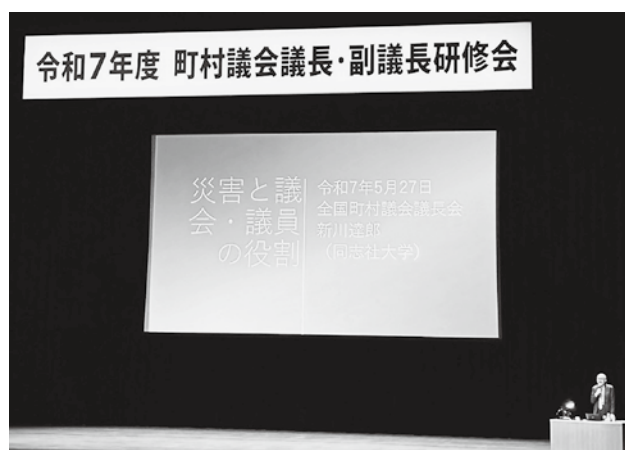
①広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な「防災DX」

②平成からの災害に学ぶ復旧・復興
③災害と議会・議員の役割について
今回はその中でも議会に関係する、災害と議会・議員の役割について（危機管理体制）の内容からこれからの生坂村議会が災害時どうするか考えてみました。

①議会主体の村内連絡網を構築する（議会が住民の救援や復旧で働くには、議会が情報提供できる体制を早く作ること、住民の要望を受けて議会内で整理し、執行機関にきちんと伝えることが重要になる。）

②議会と執行機関の連絡体制の設置。（議会の得た情報と執行機関【行政】の情報を互いに共有し活用できるようにする。）

③執行機関・災害対策本部への議会の参与。（災害時にも住民代表機関である議会は率先して関わるべき。）



④近隣市町村の議会との相互応援支援の連携協力関係を強くする。（災害時こそ自治体の議会の協力が必要になる）
⑤議員自身、防災士の資格修得をするなど災害時の対応スキルを身につける。
以上5点ですが、生坂村議会としても危機管理体制が必要と強く感じました。これから起こるかもしれない災害に対応できるように検討していきたいと思っています。

議会だよりモニターについて

議会だよりモニターをお願いすることを考えています。

議会だよりモニターとは？

●議会だよりを読んでほしい、その感想や意見を議員・議会に伝える人。

何のために？

●議会だよりをより見やすく、分かりやすくするため
頂いたご意見などを編集委員で検討し、次の議会だよりに生かすようにすれば、より見やすい、分かりやすい議会だよりになると考えます。

●皆さんのご意見をより議会だよりに反映させるため
議会だよりで特集することなどを、皆さんのご意見を参考に決めていけば、より興味をもって頂ける内容になると考えています。

●議会により興味をもって頂くため
議会だよりを読んで、編集にご意見を頂くことで、議会をより身近に感じて頂けたらと思っています。

高校生が議会だよりモニターになっている議会もあります。生坂村議会でもモニター制度を取り入れて、もっと読まれる議会だよりにしたいと考えられています。

編集後記

議会が新しい体制になり、編集委員も変わりました。議会でもなんかが話し合われているのか、より皆さんに分かりやすく伝えるにはどうしたらいいか…。編集委員で話し合って紙面構成をしました。

もっと皆さんのご意見も入れられないかと、手分けして聞きに伺いました。小さな村ですが、ご意見はそれぞれあり、それぞれ違います。それを当然のこととして、先ずはいろいろな意見があることを知って頂くこと、そしてそれをすり合わせてよりよい施策にするよう働くことが議会の役割と私は考えています。

関係機関ともしっかり連携し、確認をとりながら編集をしていきます。どうぞ議会だよりへ忌憚のないご意見・ご感想をお寄せください！（島 幸恵）

編集・発行責任者

議長 藤澤 幸恵

編集委員

委員長 島 幸恵
委員 山本 吉人
太田 譲

望月 一将
進藤 彩

若い世代の声

生坂村議会議員選挙について

今年4月に行われた村議会議員選挙について、10代・20代の若者に聞きました！選挙に行きましたか？

自分の生まれ育ったところなのでとても興味があったし、投票権を初めて得たので投票をしに行きたかったが、県外の大学に通っているため断念しました。スマホで投票できたらいいのにな。



前回の選挙も投票した。今回もちろん。選挙公報を見てどの候補者に投票しようか参考にしました。自分の知らない沢山の候補者がいるなあと思いました。

期日前投票をしました。

生坂村がもっといい村になっていけばいいと思います。



スマホでポチっと投票できたらいいですね！選挙公報をしっかり見たり、生坂村の未来を考えたりしている若者が、とても頼もしいと感じました。

我が家の未来を考えよう！

空き家バンクについて質問
進藤彩議員→11ページへ

社会問題となっている
「空き家」
他人事ではありません！



補助金のご案内（PDF）

「生坂村 空き家補助金」
で検索
若しくは生坂村役場
村づくり推進室まで！



大切な「家」のこと、
ご家族と話し合ってみ
ませんか？

分からないことは、
役場に相談してみま
しょう！

生坂村の空き家バンクに登録すると、片付け費用の
補助金等が受けられます。
空き家整備事業（片付け）は所有者も利用できます。